

記入例

すべて、ボールペンまたは消えないペンで記入してください

必ず記入してください

申請年月日（郵送日）記入

広島市テナントオーナー支援事業  
補助金交付申請書（法人用）

令和2年 ● 月 ●● 日

広島市長 あて

広島市テナントオーナー支援事業補助金の交付を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

URL: <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>

<申請者（法人）> ※「国税庁法人番号公表サイト」に記載されている内容を記入してください。

法人の所在地	(〒730-0031) 広島市中区紙屋町●-●-● 紙屋町ビル●階
団体名	(フリガナ) ヒロシマサンギョウカブシキガイシャ (団体名) 広島産業株式会社
代表者氏名	(フリガナ) (氏名) 代表取締役 広島 市太郎 ※代表者 印
法人番号	1234567890123
担当者名	●● ●●
連絡先	TEL: (●●●●) ●●●● - ●●●●●● e-mail: ****@*****.jp

自署または不動産賃貸借契約書と同一の印鑑

国税庁法人番号公表サイトから13桁の法人番号を転記

※本補助金の申請者は、対象物件との賃貸借契約における賃貸人（オーナー）となります。  
対象物件の所有者のほか、所有者から物件を借り上げて転貸している方も対象となります。  
※所有者から借り上げた物件を転貸しているオーナーが申請する場合は、必ず所有者の同意を得た上で申請を行ってください(下記<不動産所有者>欄の記入・申請をお願いします)。

<不動産所有者>（申請者同一の場合は記入不要）

(法人の場合) 所在地	(〒 - )		
(個人事業者の場合) 住所	※法人の場合は「国税庁法人番号公表サイト」に記載されている「所在地」（物件ではなく法人の所在地）を記入してください（個人の場合、住所（物件ではなく個人の住所）を記入してください）。		
(法人の場合) 団体名	(フリガナ) (団体名または氏名)		
(個人事業者の場合) 氏名	※法人の場合は「国税庁法人番号公表サイト」に記載されている「商号又は名称」（フリガナ）を記入してください。当てはまる方にチェックし記入する		
(法人の場合のみ) 代表者氏名			
不動産所有者の種別	<input type="checkbox"/> 法人	法人番号	
	<input type="checkbox"/> 個人	生年月日	年 月 日

国税庁法人番号公表サイトから13桁の法人番号を転記

A面も必ず記入してください

B面

当てはまる方にチェックし記入する

<申請金額>

申請金額		●●●, ●●● 円
算出の基礎	<input type="checkbox"/> いずれかの口に <input checked="" type="checkbox"/> チェックを記入 <input checked="" type="checkbox"/> 合意確認書 <input type="checkbox"/> 別紙 (合意確認書が10枚以上の場合のみ該当。申請額一覧表を添付)	

※申請金額の算出の基礎について、オーナー1人当たりの合意確認書数が10枚を超える場合、別紙に、「対象物件の賃貸人名、所在地、屋号/物件の名称、申請金額」を一覧表にまとめた、申請額一覧表(様式任意)を添付してください。

<振込口座>

振替先	金融機関コード	店舗コード	金融機関名		店舗名
	0 1 6 9	0 4 8	広島	銀行 金庫 組合 農協	広島市役所支 店所
先	預貯金口座の種類別		口座番号		
	普通	当座	7 6 5 4 3 2 1	申請者名義	
	口座名義人(か)	ヒロシマサンギョウ(カ)			

※振込先の口座名義人は、申請者と同一の名義としてください。

<添付書類チェック> (申請前に必ずチェックください)

- 誓約書
- 合意確認書
- 申請法人の確認書類(例: 営業許可証、法人登記事項証明書(写し)など)
- 対象物件の登記事項証明書等の写し
- 賃貸借契約書等(減額前・減額後の賃料契約を証するもの)の写し
- 金融機関の通帳の写し①(補助金の振込口座が確認できる部分の写し)
- 金融機関の通帳の写し②(減額後の賃料の入金が確認できる部分の写し)
- 委任状(不動産会社等に申請書の提出を委任する場合のみ)